

# 2020 年度 学校法人グロービス経営大学院事業報告書

## 1. 法人の概要

### • 建学の精神

日本及びアジア社会の経営人材育成ニーズに応え、事業「創造」や「変革」を担える実践的なビジネスリーダー、経営人材の育成を目指し、日本及びアジア特有の事業創造、事業変革モデルの実践的研究に寄与することを目的とする。

### • 学校法人の沿革

2006 年 4 月	構造改革特区制度を利用し、株式会社立グロービス経営大学院大学（専門職大学院）開学。入学定員 60 名
2007 年 12 月	学校法人グロービス経営大学院寄附行為認可
2008 年 4 月	グロービス経営大学院大学の設置者を株式会社グロービスから学校法人グロービス経営大学院へ変更
2009 年 4 月	名古屋にサテライトキャンパスを設置 英語によるパートタイム MBA プログラムを設置
2011 年 3 月	大学基準協会による経営系専門職大学院認証評価で「適合」
2012 年 4 月	仙台にサテライトキャンパスを設置
2012 年 10 月	英語によるフルタイム MBA プログラムを設置
2013 年 3 月	大学基準協会による大学認証評価で「適合」
2013 年 4 月	福岡にサテライトキャンパスを設置
2014 年 4 月	オンラインで日本語の授業提供を一部開始
2014 年 10 月	オンラインで、日本語単科授業（科目等履修生）の提供を開始
2015 年 4 月	オンライン MBA プログラム（本科）開始
2016 年 1 月	オンラインで、英語単科授業（科目等履修生）の提供を開始
2016 年 3 月	大学基準協会による経営系専門職大学院認証評価で「適合」（2 度目）
2017 年 10 月	通学とオンラインを融合させた英語 MBA プログラムを開始
2020 年 3 月	大学基準協会による大学認証評価で「適合」（2 度目）
2021 年 3 月	大学基準協会による経営系専門職大学院認証評価で「適合」（3 度目）

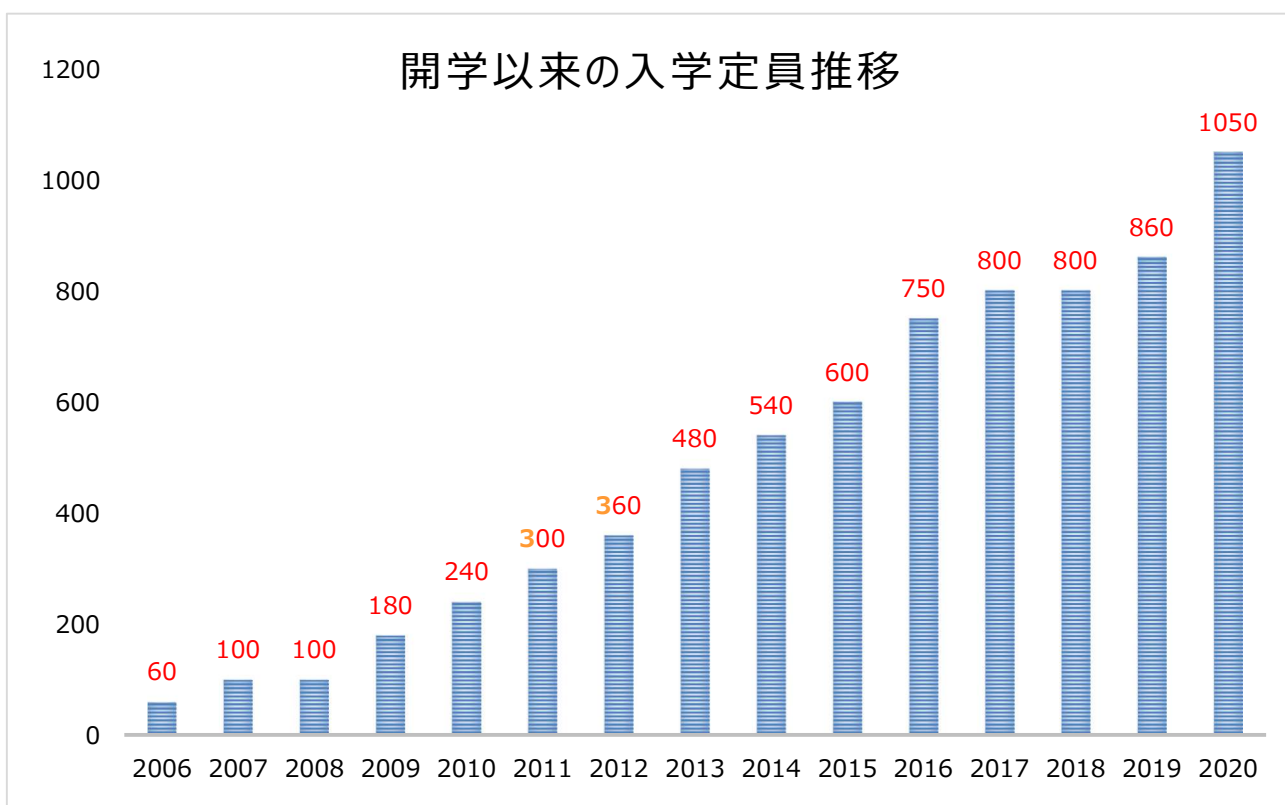
- 設置する学校・研究科

グロービス経営大学院大学 経営研究科 経営専攻

- 当該学校・研究科等の学生数の状況(2020年5月1日現在)

学校名	研究科名	学生数	備考
グロービス経営大学院大学	経営研究科	2,458名※	2020年度入学定員増(860名→1,050名)

※ 本学は社会人向けの専門職大学院であり、長期履修制度を活用し、職業を有したまま履修する学生が多く在学するため、充足率が高く計算される。「大学設置基準の一部を改正する省令の施行等について」(平成14年4月30日付文部科学事務次官通知(14文科高第118号))に基づいて長期履修となっている学生の人数を置き換えて計算すると、収容定員1,880名に対する在籍学生数は2352.5名となり、充足率は【1.25】となる。



- 役員・教職員の概要(2020年5月1日現在)

理事	監事	評議員	教員数	職員数
6名	2名	19名	128名	148名

## 2. 事業の概要

### ● 当該年度の事業の概要

建学以来のビジョンであるアジア No.1 のビジネススクールを目指し、必要となる学生規模、カリキュラムを実現するため本年も継続的に改革を進めた。

### ● 主な事業の目的・計画

(1) 欧米のトップ校と互角に戦える規模を目指し、2020 年度に入学定員を 860 名から 1,050 名へ増員実施。入学者数も堅調に増加している。

(2) オンライン遠隔授業のオンライン MBA プログラムを、2015 年 4 月に日本語プログラム本科でスタートさせ、2017 年 10 月に英語プログラム本科でもスタートさせた。新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言下においても、学びの機会を止めることなく継続して提供することができた。

オンライン MBA プログラムの沿革	
2014 年 4 月	トライアル開始。「企業家リーダーシップ」を開講(学長の堀義人による授業)
2014 年 7 月	トライアル継続。「サービス・マネジメント」を開講
2014 年 10 月	日本語単科生(科目等履修生)向けに、「クリティカル・シンキング」「マーケティング・経営戦略基礎」を開講
2015 年 1 月	日本語単科生(科目等履修生)向けに「アカウンティング基礎」「組織行動とリーダーシップ」を開講
2015 年 4 月	日本語プログラムの本科入学生約 40 名を迎えてスタート
2016 年 1 月	英語単科生(科目等履修生)向けに「Essentials of Marketing and Strategy (Online, English)」を開講
2017 年 3 月	日本語プログラム 2015 年度本科入学生修了(初の修了生)
2017 年 10 月	英語本科生向けに、通学とオンラインを融合させたプログラム(パートタイム オンキャンパス&オンライン MBA プログラム(英語))をスタート

(3) 最新のテクノロジーを理解し、イノベーションを起こすことができる新時代リーダーの輩出を目指すために、2016 年 4 月より「テクノベート特別講座」科目群を設置。日本語プログラムでは、特別講座として、2016 年度は 6 科目、2017 年度には 3 科目を新規に開設した。2018 年度より、「特別講座」のみならずカリキュラムマップにも「テクノベート」を加えて、基本及び応用科目群で全 6 領域とし、「テクノベート・シンキング」「テクノベート・ストラテジー」

の2科目を配置した。さらに、「テクノベート」領域の応用科目として2019年度には「デザイン思考と体験価値」を、2020年度には「ビジネス・データサイエンス」を追加した。英語プログラムでも、2016年度より「Data-Driven Marketing with Adobe」等のテクノベート科目を提供しており、2019年度からは、日本語プログラムと同様に「テクノベート」領域をカリキュラムマップに加え、「Technovate Thinking」「Technovate Strategy」「Design Thinking and User Experience」の3科目を配置した。

- (4)「創造と変革の志士」育成の一環として、2013年よりビジネスプランコンテスト「GLOBIS Venture Challenge」(G-CHALLENGE)、2018年より投資プログラム「GLOBIS Alumni Growth Investment」(G-GROWTH)を開催し、本科生や修了生の起業・成長を支援している。2021年3月には、G-CHALLENGEで特別賞を受賞し、その後、G-GROWTHの投資対象となったベンチャー企業1社が東京証券取引所マザーズへ新規上場を果たした。正課の教育プログラムでも、「創造」領域に「ベンチャー・マネジメント」「ベンチャー戦略プランニング」「ベンチャー・キャピタル&ファイナンス」「ソーシャル・ベンチャー・マネジメント」、特別講座に「研究プロジェクト」を設置し、学生が起業に必要なスキル・知識を身に付けられるよう設計している。学生がより実践に役立つ学びを得てG-CHALLENGEへの応募数も増えるよう、教育コンテンツの更なる改善を図っている。

### 3. 財務の状況

#### ① 資金収支計算書(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位 円)

##### 収入の部

科目	本年度決算(A)	前年度決算 (B)	増減 (A-B)
学生生徒等納付金収入	4,094,832,329	3,806,083,245	288,749,084
手数料収入	52,914,500	52,137,400	777,100
寄付金収入	2,724,129	790,000	1,934,129
資産売却収入	104,552,000	47,702,920	56,849,080
付随事業収入	40,419,445	100,040,325	-59,620,880
受取利息・配当金収入	848,358,281	565,623,155	282,735,126
雑収入	1,894,201	3,655,778	-1,761,577
前受金収入	1,933,761,478	1,769,453,979	164,307,499
その他の収入	154,362,841	156,409,946	-2,047,105
資金収入調整勘定	-1,922,232,073	-1,585,037,326	-337,194,747
前年度繰越支払資金	3,287,388,972	3,260,149,527	27,239,445
収入の部 合計	8,598,976,103	8,177,008,949	421,967,154

##### 支出の部

科目	本年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A-B)
人件費支出	1,977,778,278	1,790,589,749	187,188,529
教育研究経費支出	911,395,123	1,015,729,758	-104,334,635
管理経費支出	846,918,928	1,020,159,949	-173,241,021
資産運用支出	869,932,048	1,124,933,673	-255,001,625
その他の支出	696,764,697	419,275,717	277,488,980
資金支出調整勘定	-507,539,391	-481,068,869	-26,470,522
翌年度繰越支払資金	3,803,726,420	3,287,388,972	516,337,448
支出の部 合計	8,598,976,103	8,177,008,949	421,967,154

② 事業活動収支計算書(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位 円)

教育活動収支

科目	本年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A-B)
収入の部			
学生生徒等納付金	4,094,832,329	3,806,083,245	288,749,084
手数料	52,914,500	52,137,400	777,100
寄付金	2,724,129	790,000	1,934,129
付随事業収入	40,419,445	100,040,325	-59,620,880
雑収入	1,894,201	3,655,778	-1,761,577
教育活動収入計	4,192,784,604	3,962,706,748	230,077,856
支出の部			
人件費	1,977,778,278	1,790,589,749	187,188,529
教育研究経費	911,395,123	1,015,729,758	-104,334,635
管理経費	846,875,836	1,009,800,573	-162,924,737
徴収不能額等	7,562,500	5,706,000	1,856,500
教育活動支出計	3,743,611,737	3,821,826,080	-78,214,343
教育活動収支差額	449,172,867	140,880,668	308,292,199

教育活動外収支

科目	本年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A-B)
収入の部			
受取利息・配当金	753,567,609	565,011,033	188,556,576
その他の教育活動外収入	81,563,978	11,401,201	70,162,777
教育活動外収入計	835,131,587	576,412,234	258,719,353
支出の部			
その他の教育活動外支出	71,406,307	84,791,003	-13,384,696
教育活動外支出計	71,406,307	84,791,003	-13,384,696
教育活動外収支差額	763,725,280	491,621,231	272,104,049

科目	本年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A-B)
経常収支差額	1,212,898,147	632,501,899	580,396,248
その他の特別支出	17,810,280	10,465,259	7,345,021
基本金組入額	-218,000,000	-212,000,000	-6,000,000
当年度収支差額	977,087,867	410,036,640	567,051,227
前年度繰越収支差額	2,767,685,141	2,357,648,501	410,036,640
翌年度繰越収支差額	3,744,773,008	2,767,685,141	977,087,867

③ 貸借対照表(2021年3月31日現在)

(単位 円)

資産の部

科目	本年度末 (A)	前年度末 (B)	増減 (A-B)
固定資産	4,275,619,660	3,380,259,101	895,360,559
第3号基本金引当特定資産	1,864,000,000	1,688,000,000	176,000,000
有価証券	823,693,686	796,098,296	27,595,390
出資金	1,355,422,980	895,660,805	459,762,175
その他固定資産	232,502,994	500,000	232,002,994
流動資産	4,016,452,662	3,513,662,876	502,789,786
現金預金	3,803,726,420	3,287,388,972	516,337,448
未収入金	145,215,594	136,198,668	9,016,926
その他流動資産	67,510,648	90,075,236	-22,564,588
資産の部合計	8,292,072,322	6,893,921,977	1,398,150,345

負債の部

科目	本年度末 (A)	前年度末 (B)	増減 (A-B)
固定負債	500,000	500,000	0
流動負債	2,364,799,314	2,161,736,836	203,062,478
未払金	424,900,448	386,702,713	38,197,735
前受金	1,933,761,478	1,769,453,979	164,307,499
その他流動負債	6,137,388	5,580,144	557,244
負債の部合計	2,365,299,314	2,162,236,836	203,062,478

純資産の部

科目	本年度末 (A)	前年度末 (B)	増減 (A-B)
基本金	2,182,000,000	1,964,000,000	218,000,000
第3号基本金	1,864,000,000	1,688,000,000	176,000,000
第4号基本金	318,000,000	276,000,000	42,000,000
繰越収支差額	3,744,773,008	2,767,685,141	977,087,867
翌年度繰越収支差額	3,744,773,008	2,767,685,141	977,087,867
純資産の部合計	5,926,773,008	4,731,685,141	1,195,087,867
負債及び純資産の部合計	8,292,072,322	6,893,921,977	1,398,150,345